

の南九州

第 7 号
平成21年 8月5日発行

議会だより

MINAMIKYUSHU CITY



待ち遠しかったプール開きに大はしゃぎする子供たち（岩屋公園流水プール）

経済対策事業など 8億円 補正	2
えい秀峰園民間移管決まる	5
一般質問 8人が登壇	6
あの質問・提言はどうなった	11
活かせ提言－閉会中の所管事務調査－	12
市民の声	14

の推進

6月定例会

平成21年6月16日～6月26日

本市の公用車配置状況

地 区	一般車輛	特殊車輛	合 計
穎 娃	30	37	67
知 覧	34	37	71
川 辺	31	40	71
合 計	95	114	209

※今回の購入により一般車輛は98台になります。

公用車の老朽化による更新を含め6台（エコカー）を購入する。

○低燃費低公害車購入事業費
141万8千円

総務費

○市役所駐車場整備事業費
700万円

職員駐車場の舗装・排水溝の整備などを行う。

一般会計補正予算の主なものは、保育所関係費、市道・農道整備費、商工業の育成・振興費などで、国の経済対策に伴う交付金及び補助金を主な財源として、8億1301万7千円を追加し、補正後の予算総額は、203億8301万7千円となりました。

一般会計の主な補正

6月定例会は、6月16日から26日までの11日間の会期で開催されました。補正予算をはじめ、条例の廃止、固定資産評価審査委員会委員の選任など慎重審議の結果、原案どおり可決、同意されました。陳情については、1件を採択、2件が継続審査となりました。

○庁舎管理費

111万2千円

穎娃庁舎に保存文書の保管書架を購入する。

＜審査の中で＞

問 昨年12月議会で7連式の書架購入の補正を行ったが、今後も購入していく考えか。

答 穎娃庁舎の保存文書が予想以上に多く山積み状態になっている。今回の購入により、向こう数年間は対応できる。



山積み状態の保存文書（穎娃庁舎）

民生費

○第1児童館施設整備事業費
450万円

川辺第1児童館の園庭の整地、排水工事及び外柵の取り替えなどを行う。

衛生費

○一般経費

30万3千円

新型インフルエンザ対策



排水の悪い園庭を現地調査する議員ら

策として、感染症防護対策キット（マスク、手袋、ゴーグル、防護服など）90セットを購入する。

＜審査の中で＞

問 新型インフルエンザ発生時の対応とセット数の根拠は。

答 基本的には、保健所が対応するが、初動の活動ができるよう各支所に3人の10日分準備する。

経済対策事業

農林水産業費

○市単独土地改良事業費
1億2597万8千円

市内24地区の農道舗装整備などを行う。

○茶消費拡大特別対策事業費
600万円

茶消費対策として、宣伝販売や販路開拓などに
対し補助する。

○知覧農業振興センター
管理運営費
48万8千円

ガラスハウス4棟の自動カーテン及び1棟の遮光材の張替えを行う。

○農地費（一般経費）

21万1千円

平成10年度から11年度の農村総合整備事業（知覧地区）で、分筆登記が
されていなかったことによる20年度分までの畑かん地区除外決済金及び利息である。

○肉用牛生産基盤強化緊急確立事業費
665万円

市内で生産された子牛を肥育素牛として保留又は導入に要する経費を補助する。



東武百貨店で実演販売する茶農家

土木費

○市道舗装補修事業費
1億430万円

経済危機対策臨時交付金事業により、路面の不等沈下、ひび割れ、亀裂などが著しい路線の舗装補修工事を行う。
（額娃2路線、知覧3路線、川辺4路線）

○経済危機対策市道舗装補修事業費
1億4000万円

国の補正予算による追加事業で、舗装補修工事を行う。
（額娃4路線、知覧1路線、川辺5路線）

○市道橋りょう維持費
1億2420万円

橋梁の修繕及び架け替えなどの計画を策定する。

○橋梁長寿命化策定事業費
1200万円

市道維持管理、側溝整備、舗装補修、交通安全施設工事を行う。
（額娃4路線、知覧10路線、川辺6路線）



ひび割れが著しい東塩屋の市道塩屋線

商 工 費

○プレミアム付き商品券
発行事業費

176万5千800円

商工会で発行するプレミアム商品券の割増分と事務費に対し補助する。

○アグリランドえい施設
整備事業費

287万2千900円

アグリ温泉泉源ポンプ取替えとゴーカート6台の更新などを行う。

○川辺仏壇販路拡大緊急
対策事業費

400万円

県内消費者への宣伝広告や展示販売に要する経費を補助する。

教 育 費

○幼稚園施設整備事業費

380万円

園児、職員、保護者などの安心、安全を確保するため、知覧幼稚園舎天井のアスベスト除去工事を実施する。

○諏訪運動公園施設整備
事業費

188万円

トイレ、浄化槽改修（2箇所）、配管・電気工事などを行う。

○スクールバス運行経費
市所有の知覧中スクー

72万9千円

ルバス1台の修理及び代替バス借上料である。

～審査の中で～

問 バスの購入年度、走行距離、故障の状態はどのようになっているか。

答 平成8年3月に購入し、走行距離は4月現在28万2820キロメートルである。

オイルの消耗が激しく走行時に白煙が出ている。

災害復旧費



護岸が崩れた宮田川
（川辺地域）

○公共土木施設災害復旧
費

1010万円

公共土木施設の災害復旧工事を行う。

○農業用施設災害復旧費

206万1千円

豪雨による農地災害の復旧工事を行う。

特別会計

○後期高齢者医療事業

85万円

制度周知のリーフレット（ちらし）配布の経費である。

～審査の中で～

問 リーフレットの配布はどのように行うか。

答 県後期高齢者医療広域連合からリーフレットが送付され、各庁舎ごとに袋詰めし、関係世帯に郵送する。

企業会計

○水道事業

268万5千300円

石綿管更新事業（高田地域及び野崎地域）が補助対象となったことに伴い、2地域全区間の更新に係る経費などである。

～審査の中で～

問 石綿管の未更新はどれくらいあるか。

答 20年度末で川辺地域の上下水道1993m、簡易水道1995m、顕娃地域の簡易水道2645mが残っており、年次的に更新していく。



ゴーカートを楽しむ子供たち

石綿（アスベスト）の健康への影響について

- 石綿が人体に与える影響として、空気中に浮遊する石綿粉じんを吸い込むことにより、石綿肺や肺がん、中皮腫などを発症させる原因になると言われている。
- 石綿セメント管を通過した水道水の健康影響

アスベストは呼吸器からの吸入に比べ、経口摂取に伴う毒性は極めて小さく、また水道水中のアスベストの存在量は問題となるレベルにないことから、水質基準の設定を行わない。（平成4年、水質基準改正時の毒性評価より）

※本市では、市有建物に係るアスベストの使用状況調査を行っており、問題箇所については定期的にアスベスト空気測定調査を実施し、室内空気的安全確認を行う。

陳 情

採 択

教育予算の拡充を求める陳情書

提出者：南九州市知覧町郡4210-81
吉留 英之

意見書の提出

子どもたちに豊かな教育を保障することは極めて重要なことである。教育予算を国全体として、しっかりと確保・充実させる必要があることから、教育予算の充実などを国に対し要請する。

提出先：文部科学大臣ほか関係大臣

継続審査

- 南九州市への「飯塚オート場外車券売り場」進出に反対する陳情書

提出者：南九州市川辺町平山7009
「住みよい南九州市を考える会」
会長 辰野 良夫

- 川内原発3号機増設に係る環境影響評価の県民合意を図るとともに、増設反対を求める陳情書

提出者：南九州市知覧町郡4740-13
日高 四郎

意 見 書

- 国道225号川辺改良の事業継続と整備促進に関する意見書

意見書の提出

本路線は、カーブが連続し危険な区間や防災要対策箇所を含む未整備区間が残っており、市民生活をはじめ地域の経済活動にも多大な影響を与えているため、事業凍結の解除などを強く要望する。

提出先：国土交通大臣ほか関係機関



整備が待たれる国道225号

民間移管が決まりました！

南九州市養護老人ホーム条例を
廃止する条例の制定

施設名：南九州市養護老人ホーム「えい秀峰園」
移管先：社会福祉法人 大川福祉会
理事長 瀧 潤

移管期日：平成22年4月1日

民間移管の理由

現在の養護老人ホームの最大の課題は、多様化する介護ニーズの対応である。

民間移管することにより、蓄積された経営手法が生かされ、介護福祉士、ケアマネジャーなど、専門的な人材を適材適所に配置でき、安定した良質なサービスの提供と迅速な対応ができることから、民間に移管するため条例を廃止する。

条例の制定

指定管理者 決まる

施設名
南九州市地域活性化施設
「霜出げんき館」
団体名
霜出げんき館管理組合
指定管理期間
平成21年7月1日から
26年3月31日まで



人

事

案

件

◆固定資産評価審査委員
会委員◆
西牟田 隼人 氏

任期
21年6月16日から
23年1月7日まで
頼娃町 御領

◆人権擁護委員◆
下之門 幸男 氏
川辺町 平山

※同委員は、市町村が議会の意見を求め、法務大臣に推薦するものです。
任期は、法務大臣が委嘱した日から3年間です。

議決

振り込め詐欺撲滅に関する決議

近年、振り込め詐欺による被害は全国的に急増し、大きな社会問題になっている。

県内では本年に入り51件発生し、その被害額は8000万円に上っている。

警察や関係機関と連携し、市民と一体となって振り込め詐欺撲滅に対する姿勢を明確に示すとともに、市民がその被害に遭わないための防止策を積極的に推進する。

南九州市議会

市政に問う!

8人が
登壇

いっぱい質問



東 兼喜 議員

深町 国においては、公立小中学校の図書整備が進むよう19年度からの5年間を「学校図書館整備5カ年計画」と定めている。

本市の19年度及び20年度の地方交付税措置額に対する図書購入費は何%か。また、司書の身分や給与はどのようになっているか。



深町 幸子 議員

図書費の充足は
教育長／20年度は基準財政需要額の33%である

教育長 図書購入費はそれぞれ基準財政需要額の48%、33%である。司書補は、22年度から3町全て臨時職員とし、賃金は12万円程度である。

**高校存続に向けた
方策は**
市長／活性化協議会へ
支援を継続する

深町 本市では、少子化の進行などにより定員割れが生じている高校が見られる。

地域住民は、高校存続を願っているが、方策をどのように考えるか。

市長 魅力ある学校づく

河川の維持・管理 対策を示せ

市長／現地調査を踏まえ対応する

りが必要であることから、各学校の活性化協議会へ支援を継続する。

子どもの数が減っている高校再編問題は深刻化する。これも予想されるので、高校再編関係市町村

その他の質問
・学校裏サイトの監視体制

東 梅雨、台風期で災害発生が予想される。各河川の寄州除去や堤防補修など、河川維持の対策を示せ。

市長 県管理河川は、単河川等防災事業実施要



九玉小学校図書室で読書中の児童

市民の声を



河川愛護作業を行う市民

茶業への対策を示せ

市長／品質重点生産と経営改善を指導する



柚木 茂樹 議員

柚木 価格低迷での茶業への対応と今後の施策を問う。
市長 本年度の1番茶生産額は、昨年度より16億2000万円減の67億8000万円となつ

た。2番茶以降は、品質重点生産を目指し、生産調整中刈・深刈及び優良品種への改植を進める。また、経費削減対策や経営分析による経営改善対策指導を進める。今後は、工場の合理的再編を視野に調査を行い、安心・安全・信頼される茶を目指し※K-GAP（ケイギャップ）などの認証を取得し、生産者自らのPR販売を支援してまいりたい。



乗用型茶摘機で一番茶を摘む茶農家

※K-GAP
かごしまの農林水産物認証制度で、県が安全・安心基準を策定し、これに沿って行う生産工程管理の取り組みを外部機関

が審査・認証する。
債務不履行により返還を求めないのはなぜか
市長／工期延長の契約を交わしたため
柚木 市道大川門之浦線

の不適切な事務処理と契約期日までに建物などの取去をしなかったことにより、補助対象外事業扱いになり損害が発生した。市長は、期日までに取去しない場合は契約により全額返還を求めなければならぬが、それをしなかったのはなぜか。
市長 相手方が期日を指定し、取去の確約があり、工期延長の契約を交わしたので、返還請求をしなかった。また、確約書の効力を含め、今後、返還できないか弁護士に相談するよう指示している。

望を提出し、24カ所の事業を要請している。
市管理河川は、地元の要望や現地調査を実施し、河川維持費、公共土木施設災害復旧費などで維持管理を行っている。
東 河川愛護作業の取り組みを見直す考えはないか。
市長 市民の参加で環境保全や災害防止が図られ

ている。今後も堅持していただきたい。
介護サービスは低下していないか
市長／制度改正による低下は聞いていない
東 施設などを含め介護サービス低下の声があるが実態をどのように把握しているか。
市長 17年度から、介護サービスは、自分ででき

ることは自分で行うなど要介護者の能力を最大限に生かしながら介護する制度に改正された。この改正により、サービスの低下を懸念する報道など一時期あったが、県や市町村を通じて必要な説明がなされ、そのような声は聞いていない。

魅力ある 塘之池公園を目指せ

市長／自然を生かした
公園づくりに努める



峯 舘 勝 範 議員

峯 舘 地域住民の憩いと交流の場や観光施設として一部供用開始されたが、その利用状況はどうか。

市長 公園15・9 haのうち、8・7 haが供用開始されたが利用者数は把握していない。

峯 舘 多くの方が訪れる魅力ある公園づくりにどのように取り組むか。



利用できるようになった塘之池公園の多目的広場

市長 案内板設置や地域住民の憩いと交流の場、自然生態や自然とふれあいの場として公園づくりに努める。

峯 舘 どのような生・植物が繁殖しているか。また、水質検査の結果、全窒素が多く含まれているが、その原因と対策を示せ。

市長 平成17年度に生態系調査を実施したが、その後の状況については把握していない。水質については畜産排水や肥料などの混入により全窒素分が多く見られる。今後も

増加する可能性があることから、周辺環境に注視していきたい。

峯 舘 維持管理費が前年度に比べ約2倍の774万円であるが、完成後はどの程度が見込まれるか。

市長 一部供用開始により、芝生・植栽・トイレ管理の維持費が増えているが、完成後は約989万円程度が見込まれる。

その他の質問
・グリーン・ツーリズムの推進



竹 迫 毅 議員

竹 迫 県道霜出南別府線は、松山の広域農道から市道竹迫仁田尾線までの間が一部未整備で幅員も狭く危険である。

特に旧二松中から市道竹迫仁田尾線までの間は、S字カーブが2カ所あり、交通事故も発生しており大変危険である。

この道路改良は地域住民の切なる願いであり、今後本腰を入れて取り組んでいくべきと思うが、どのように考えるか。

市長 未整備区間の早期着手については、平成19年度から川辺地区総合開発期成会などを通じて知事に要望書を提出し、南薩地域振興局長にも整備の必要性を強く要請している。

旧二松中学校までは、歩道設置がされているが一部狭くなっており、以

県道霜出南別府線の 早期整備を

市長／県に強く要請する



整備が待たれる霜出南別府線

南はカーブも多い。また、県道沿いの鶏卵販売所に車が停まっていることもあり、大変危険な所

も見受けられるので、今更以上にも早い整備を要請していく。

穎娃・知覧地域に

農産物販売所を

市長／今のところ考えていない



大園 秀己 議員

コープなどで販売を行っている。県内でも販売所が整備されているが、多くの施設では厳しい経営状況となっている。今後は地域の条件や需要など

を考慮し、農家自らが運営を行うような地域の取り組みを支援していく。新しい販売所の設置は今のところ考えていない。

その他の質問

・武道が必修となる中学校教育の取り組み

大園 本市の農業振興を図る一つの方法として、市内で生産された新鮮な野菜などの販売がある。穎娃や知覧からの農産物も増えている「川辺やすらぎの郷」では、少量多品目の生産者の中心は、高齢者や女性農業者であり、健康で農業に従事し見合った収入を上げている。全国の農産物販売所は、観光スポットとなっている所もあり、スーパーなどとの連携や新しい感覚で、穎娃地域や知覧地域にも事業展開する考えはないか。

市長 穎娃・知覧でもこれまで、市の施設やA



新鮮な野菜が並ぶ川辺やすらぎの郷

平川市との一層の交流を

市長／盟約に基づき、経済的交流を図る



蔵元 慎一 議員

蔵元 旧知覧町時代から始まった青森県平川市との交流は、ねぶた祭、青少年国内派遣事業を通して活発に行われているが、今後、特産物の販売など経済的交流を一層進めていく考えはないか。

市長 平川市とは、昨年8月3日に新たに交流協定を結びなおしたところである。この盟約では、



りんごの無料配布に顔がほころぶ市民

その他の質問

・穎娃准看護学校の管理運営

・亀甲城周辺の整備

「今後相協力して教育文化をはじめ産業振興などの交流をはかり相互理解を深め繁栄と進展をもたらすため一層の努力をする」と明記されている。昨年は平川市の農林祭りに参加しお茶の宣伝販売も実施している。今後もJAなどと協力し教育文化をはじめ経済的交流など一体的な相互交流を図る。

県道整備を急げ

市長／早期着手に向け
要請する



加治佐 民生 議員

加治佐 幹線である県道を重点的に整備すべきと考える。特に、県道石垣喜入線の未整備地区は、安全性確保のため県へ整備を要請する考えはないか。

市長 県においては、南薩縦貫道をはじめ、数々の事業に取り組んでいるところである。県道石垣喜入線の未整備



未整備区間の県道石垣喜入線

備区間（青戸変電所から折尾自治会）の早期着手については、平成20年4月に折尾自治会長から要望書が提出され、同年4月に南薩地域振興局長に市長名で「早期整備着手についての要望」を行い整備の必要性を強く要請してきたところである。

また、川辺地区総合開発期成会などを通じて県知事に要望書の提出もなっている。整備の早期着手に向け、今後も引き続き要請していく。

議会を傍聴してみませんか。

次の議会は**9月1日**開会予定

“手続き簡単” 本館2階で住所・氏名などを書くだけ

“傍聴者の声”

知覧町 南別府

青木 勝

松山校区公民館では、年間行事の中で、毎年1回議会傍聴を計画しております。私たちが選んだ議員が市民のためにどのような活動をしているか、限られた時間内で一部分しか見ることができませんでしたが、貴重な体験になりました。

知覧町 東別府

山元 春喜

マスコミ、ドラマなどでわかっていているつもりでしたが、恥ずかしながらも初めて傍聴しました。何かなとかなかなか行けないのですが、参加して本当に良かったと思います。穏やかな応答の中にも緊張感があり、充実した議会傍聴でありました。



多くの傍聴者が訪れた6月議会

あの質問・提言は どうなった?!

追跡

消費低迷の茶業振興

茶価下落が続いているお茶の新植・改植
に対して、助成制度の充実を図れ。

平成20年3月議会

前向きに取り組む

苗木購入の一部助成を進め、消費拡大と
銘柄確立を図ります。

新植・改植が 進められる茶畑

平成20年度は、新植事業13.02ha、改植
事業12.96haが実施されました。



改植された茶畑



安心・安全なまちづくり 防災体制の確立を急げ

平成21年3月議会

総務常任委員会は、「防災体制の現状と
今後の対応策について」の所管事務調査を
行い、3つの提言をしました。

提言1

自主防災組織率100%の早期達成
21年3月末現在 70.5%

7月末現在 82.2%

提言2

防災マップを作成し梅雨前に全戸配布

21年6月5日 全自治会に発送済み

提言3

地域の実情に応じた「避難支援プラン」の作成

21年12月の完成を目指し作成中

提言

閉会中の 所管事務調査

常任委員会が、所管する事務について議会閉会中に調査を行いました。
今回は、特色ある観光振興や文化財に対する取り組み、市道の整備と管理について調査し、当局に提言をしました。

おもてなしの観光地づくりを

総務常任委員会

本市は、平成20年度、123万人の観光客が訪れたが、平和を語り継ぐ都市や日本有数の食料供給基地としての特性を生かしつつ、新たな観光振興の対策が求められています。このことから、総務常任委員会は、特色を生かした観光振興について、宮城県大崎市と福島県喜多方市で調査を行いました。

談や情報の紹介を行う観光コンシェルジュの養成やおもてなし向上セミナーの開催、おもてなし花小径の創出などに取り組んでいる。また、無いものを探すのではなく、足元にある資源を観光に結びつけている。

大崎市は、年間160万人の観光客が訪れる鳴子温泉郷を核と位置づけ既存の観光資源を有効に連携・活用し、観光客のニーズに対応する魅力的な観光地づくりを目指している。

喜多方市は、文化財・蔵などの歴史を感じさせる建物が多く残されている。



江戸時代の蔵が多く残されている喜多方市

提言

○平和会館や武家屋敷など「もの」に頼る誘客だけでなく「人」や「心」をつなぐ、おもてなしにあふれた観光地づくりを進めること。

○市民、企業、団体が協働して観光振興に取り組めるよう、中核となる観光協会などの機能強化を図ること。

○市長のリーダーシップで、本市の広域的な観光ルートの形成を図り、農業と自然を生かしたイベントの開催や、観光開発に取り組むこと。



感覚ミュージアムで説明を受ける委員（大崎市）

南九州市の 道筋を求めて

か

文化財の保存・伝承を図れ

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は、文化財に対する取り組みと活用について、岩手県平泉町と青森県平川市で調査を行いました。

平泉町は、国宝中尊寺など8つの史跡名勝があり、発掘調査の現地説明会や町内遺跡報告会など開催し普及活動に努めている。

町内小・中学校は、主要な史跡地において発掘体験学習を実施している。中でも、平泉中学校においては「郷土・平泉学」の名のもとに、発掘体験、平泉を学ぶ遠足、ジュニアボランティアガイド研修や平泉学検定などの実施に取り組んでいる。

平川市は、藤原氏書院庭園など127件の文化財があり、国登録有形文化財のリング生産用土蔵造りの農家蔵は、農村景観百選、かおり風景百選に指定されている。

文化財の保存・継承については、保存団体に対する助成として補助金を交付し、伝承のために文化庁の地域伝統文化伝承事業を導入している。

提言

- 本市の貴重な文化財を子供たちへの学習教材として活用すること。
- 保存会に財政的な支援を行い、文化財の保存伝承に努めること。
- 文化財めぐりにコミュニティバス活用や近隣市との連携により交流人口の増加を図ること。
- 本市の特性を生かし文化財と観光の融合を図り、経済効果を高めること。



南九州市内文化財めぐり

地域の実情に合った整備計画を

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は、道路整備と管理について三重県亀山市、愛知県弥富市、岐阜県海津市で調査を行いました。

亀山市は、維持補修について市が原材料を支給し、住民が補修を行う制度を取り入れている。

弥富市は、道路の維持修繕について、年度を前後期に分けて業者と委託契約している。

海津市は、道路整備について幹線道路及び市内巡回バスルートを優先し、自治会要望箇所については、採択基準及び積算方針を設け整備している。維持管理は、職員で対応しボケット補修などを行っている。



工事が進められる市道補装補修工事

提言

- 道路整備計画は、現況の正確な把握と住民の意向を取り入れ、地域の実情に合った整備計画とすること。
- コミュニティバスの路線については、通行に支障がないよう早急に整備すること。
- 維持補修に重点をおいた道路整備に努めること。
- 道路愛護作業については、市民のボランティアによる取り組みを推進し、高齢化などにより作業困難な地域は、対策を検討すること。

市の民の声



知覧町 西元

取違 逸夫

老いの緑い言

人は誰しも老いていく。老いることは、未経験の世界を生き続けることだからどんなことが待っているかわからない。

7月3日の南日本新聞に「75歳以上医療費11兆円」と大きな見出しで出ていた。後期高齢者の医療費が、医療費全体の3分の1を占めると書いてあった。あたかも、高齢者を責めるような発表である。高齢者も若い時には、健康で医療費も少なくて良かったはずである。健康な体は、皆が願うことである。工夫し

て生きている。しかし、長く使用したのだから部品が消耗して壊れてしまうのは当然のことで、故障したら直してまた使いたいと思っているのである。

少子で高齢者の多い社会が到来するのは、ずっと前からわかっていたことなのに、今しきりに騒ぎ立てて医療福祉関係の支出が大きな割合を占めるのは困ったものだ。その抑制策に躍起になっている。

梅雨間近になると、早朝から川の草刈りの機械の音が聞こえる。どの集落も働き手の殆どが高齢者たちである。自分たちの環境・自然は、自分の手で守ろうとする自助の思いだ。地域に愛着を持ち、活気あふれる地域づくりに精出している高齢者たちである。声は出さないが頑張っている。



顚娃町 別府

摺木 悟志

児童・生徒の部活動へ「支援策」を

部活動で、夢と希望を持って頑張っている小・中・高校生の皆さんと育成に携わっている指導者・保護者の皆さんに大きな拍手と敬意を表します。

この人たちを何らかの形で支援できないかと願う者である。大隅、北薩方面での対外試合や交歓大会は一泊を要し、保護者の負担は大きい。児童の場合など保護者も同伴となればなおさらだ。指導者たちも自家用車で送迎している。

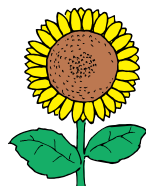
対策として、各種大会

などを地元南九州市で実施することで遠征費の削減になる。そのためには宿泊施設などの環境整備が必要である。例えば、

えい中央温泉の施設設備は明るくて清潔で従業員の対応なども最高であるが、残念ながら宿泊施設でないのが惜しまれる。

研修室、大広間があるのに、これを仮設の宿泊所にできないか。入浴料などを半額にして、利用者を増やすことで、地域活性化につながり「一石二鳥」である。

部活動で心身を鍛え、やがて南九州市の担い手となるこの人たちの支援策に期待します。



編集後記

知覧の「ねぶた祭」や川辺の「祇園まつり」など夏の行事が次々と催されている。

景気の閉塞を打破しようとして、国においては通常国会で本予算に続き、二度にわたって補正予算が打ち出された。

経済対策の火薬を詰め込んだ大型花火が、一夜のお祭りに終わらぬよう祈りたいものだ。

8月23日には「えいのゴッソイまつり」も行われるが、南九州市は、夏のお祭りが秋の実りへとつながるよう、今回の予算が生きることを願っている。

(森田 隆志)

▼広報編集委員会

委員長 森田 隆志
副委員長 峯苦 勝範
委員 竹迫 毅
菊永 忠行
田畑浩一郎
山下つきみ



編集作業に取り組む委員ら